

令和7年度 会長所信(案)

十日町商工会議所青年部

会長 阿部 正太郎

令和7年度 十日町 YEG スローガン

心 友

～次代へ同志と心をひとつに～

所信

「しんゆう」

漢字でどう書くかと問われた時に多くの方は「親友」と答えるのではないのでしょうか。

心友は私が高校時代に教えられた言葉であり、社会人となった今でも心に響いております。

「新しい友」新友

「親しい友」親友

「心の通い合った友」心友

それぞれの漢字に意味があり、YEG 活動にも繋がるのではないかと思います。私は高校から十日町を離れ、30 歳の時に戻ってきましたが、十日町に知り合いが限りなく少ない中でこの YEG に入会しました。入会後にまず出会うほとんどの方々は初めて会う方々で新友でありましたが、年月を経過する中で親友、心友となっていきました。

人は時に夢を諦めそうになったり、言い訳をして歩むことをやめてしまうことがあると思います。その頻度や挫折の大きさはそれぞれなのかもしれませんが、そこで何もしなければ前進することはありません。YEG という組織には多くの人の関わりの中に私たち個人がいます。

「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。

唯一生き残ることができるのは、変化できる者である。」

ダーウィンの言葉にもあるように、今日までに我々は自然の驚異と恩恵のバランスを取りながら変化に順応し発展してきましたが、今後も発生する可能性のある感染症や地震、台風、大雪などの自然災害をも想定し、企業運営、YEG 活動を行っていかなくてはなりません。物価高騰、為替変動など目まぐるしく変化していく、何が起こるかわからない時代に対応していかなければならない状況下の中で、地域の発展を目指していく必要があります。十日町 YEG として、今まで以上に連携しながら想いを共有できる YEG 活動を展開しましょう。

活動ができることに感謝をしながら、困難にも氣力で継続し、立ち止まらず希望を持って前進してこそ飛躍に繋がると信じています。組織力は個人の人間力の和ではなく積となるよう、心友である同志と共に、令和7年度を全力で邁進します。

令和7年度 事業計画（案）

十日町商工会議所青年部

会長 阿部 正太郎

基本方針

地域の次代を担う青年経済人として、変わりゆく時代の流れに順応していくことが求められます。SNSを通じた情報発信を積極的に活用しながら創立30周年を見据えた組織づくり、住みよい郷土づくりの為に共に学び、共に楽しみ、共に支え合いながら地域の課題に対して取り組みます。

事業計画

令和7年度十日町YEGは、5委員会と3プロジェクト、1クラブ体制でYEG綱領・指針に則った事業展開をしていきます。

委員会

●情報発信委員会（委員長：高橋孝太 担当副会長：多田朋孔）

（副委員長：小島拓己、滝沢梢、星名大輔）

エンジェルタッチ・ホームページ・Facebook・YouTubeを活用し、十日町の地域資源、魅力を全国へ発信していきます。また今後住みよい郷土となるために、幅広く十日町の課題を考え、他地域での取り組みなどを学ぶ事業を実施します。

- ・例会
- ・卒業式
- ・住みよい郷土となる事業
- ・十日町の魅力を発信するWEB・SNSの活用
- ・SNSの活用

●研修委員会（委員長：村尾大介 担当副会長：大橋次郎）

（副委員長：石井信貴、上村仁、西野和貴）

YEG会員事業所ならびにメンバーの成長へ繋げていくための研修事業を実施します。また県連の研修事業への協力をしていきます。

- ・例会
- ・視察研修
- ・県連研修事業への協力
- ・SNSの活用

- 賑わい・活性化委員会（委員長：照井麻美 副会長：福納卓哉）
（副委員長：大瀧佳希、長井貴志、根津暢）

慣例となっている平成24年度から始まった『郷コン』事業の課題と検証を含め、地域が賑わい・活性化する事業を実施します。

- ・例会
- ・郷コン
- ・賑わい・活性化に繋がる事業
- ・SNSの活用

- 会員交流委員会（委員長：樋熊一茂 副会長：福井祐樹）
（副委員長：井口淳、池田貴行、庭野克弥）

会員間のコミュニケーションを深めることを目的とし、全会員を対象とした交流事業を実施します。

- ・例会
- ・納涼会
- ・忘年会
- ・会員との交流事業
- ・SNSの活用

- 対外交流委員会（委員長：池田真吾 副会長：大島祐介）
（副委員長：羽鳥淳也、松山恭平、吉田勉）

地域にある他団体、OBと交流することを目的とした事業を実施し、企業間の新たなつながりができることを目指します。

- ・例会
- ・OB交流会
- ・他団体交流事業
- ・SNSの活用

- 雪まつりプロジェクト（リーダー：服部拓磨 直前会長：大島博）
（サブリーダー：大瀧佳希、上村泉、徳永康介、長井貴志、
根津暢、村山弥生、村山凜太郎、柳達也）

雪まつりを全体事業と位置付け、駅東口広場の企画、運営を行い、市内外からの来訪者をおもてなし、十日町の魅力を発信し楽しい広場の開設運営に取り組みます。

- ・例会
- ・雪まつり事業
- ・SNSの活用

●食業活性プロジェクト（リーダー：羽鳥淳也 副会長：福納卓哉）

（サブリーダー：大島渉、桑原竜太、樋口正大、山田翔太）

十日町 YEG の事業や他団体のイベント等に十日町の『飲』と『食』の魅力を今まで以上に市内外へ発信、提供することを目指します。

- ・城下町しばた全国雑煮合戦
- ・SNS の活用

●レディースプロジェクト（リーダー：村山景子 副会長：福井祐樹）

（サブリーダー：女性会員全員）

女性会員だけのプロジェクトを設け、女性の更なる活躍推進のために女性目線で考える事業を計画し女性が参加しやすい YEG を目指します。

- ・例会
- ・女性会員の拡大
- ・SNS の活用

●二十歳のつどい（リーダー：上村仁）

次世代を担う人材と企業が繋がりを作っていくために、十日町市出身の若者が年に1度集まる『二十歳のつどい』にブースを出展し企業と地域の PR を行います。